



つなぐ言葉 1

順接と逆接の接続語の使い分けができる

月 日
名 前

■ 次の文の□に、「だから」「しかし」のどちらかの言葉を書きましよう。

(1) 今日は暑い。
だから、半そでのシャツを着た。

(2) 今日は暑い。
しかし、長そでのシャツを着た。

(3) 駅まで一生けん命走った。
しかし、電車に間に合わなかった。

(4) 駅まで一生けん命走った。
だから、電車に間に合った。

(5) おこづかいを少しづつためた。
しかし、ほしい本を買うには
まだ足りない。

(6) おこづかいを少しづつためた。
だから、ほしい本が買えた。

(7) 道の向こうにいる友達を大きな声で呼んだ。
しかし、友達は
気づかなかった。

(8) 向こうから先生が歩いていらっしやった。
だから、あいさつを
した。

(9) 明日は初日の出を見に行く。
だから、今夜は早くねるつもりだ。

(10) 私は甘い物が好きだ。
しかし、キャラメルはきらいだ。

「だから」は、前の内容が理由となることや前の部分から予想される内容があとに続くことを表します。
「しかし」は、前の内容と反対のことや前の部分から予想されない内容があとに続くことを表します。



適切な接続語がわかる

月 日
名 前

■ 次の文の □ にあてはまるつなぐ言葉を、□ から選んで書きましょう。

(1) 友達はピアノがひける。
しかも、ギターもひける。

前の内容に、あとの内容をつけ加えることを表します。

(2) 次はジェットコースターに乗りますか。
それとも、観覧車に乗り
ますか。

前の内容とあとの内容から選ぶことを表します。

(3) あの選手は世界大会で優勝を重ねている。
つまり、世界一の選手だ。

前の内容を説明することを表します。

(4) 明日から夏休みですね。
ところで、ピアノは上達しましたか。

前の内容から話題を変えることを表します。

(5) 絵の具、
また、スケッチブックを用意してください。

二つ以上の内容をならべることが表します。

(6) 急に雨が降り出した。
それで、かさを持って妹をむかえに
行った。

前の内容が理由となったり、前の部分から予想される内容があとに
続くときに使います。

(7) 今日の試合は負けると思った。
でも、結果は大差をつけて
の圧勝だった。

前の内容と反対のことや、前の部分から予想できない内容が
あとに続くときに使います。

それでも でも また しかも
それとも つまり ところで





つなぐ言葉 3

適切な接続語がわかる

月 日
名 前

■ 次の文の□にあてはまるつなぐ言葉を、考えて書きましょう。

(1) 集合場所は、駅前、**または**、公園のどちらかにしましょう。

「あるいは」「もしくは」「でも」○

(2) やっと春の日差しが感じられるようになった。**そして**、桜が

さき始めた。

「そうして」「でも」○

(3) 妹は熱が高いようだ。**しかし**、食欲はおうせいだ。

「でも」「けれども」「だが」「でも」○

(4) 友達が手をふった。**だから**、私も手をふり返した。

「それで」「そこで」「でも」○

(5) ふろ場のそうじは終わった。**さて**、次はどここのそうじをしようか。

(6) 彼女は必ず成功すると思う。**なぜなら**、だれよりも努力しているからだ。

(7) ふだんから、規則正しい生活を送ることを心がけています。

また

、バランスよく食べることも心がけています。

「および」「ならびに」「でも」○



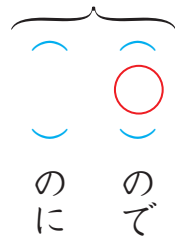
つなぐ言葉 4

適切な接続語がわかる

月 日
名 前

■ 次の文の□にあてはまるつなぐ言葉に○をつけましょう。

(1) 忘れ物をした□、家に取りに帰った。



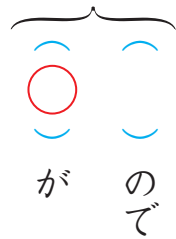
(1)の「の」で「や(6)の」から「は、前の内容が理由となることや前の部分から予想される内容があとに続くことを表します。」

(2) 弁当は持った□、水とうも入れた。



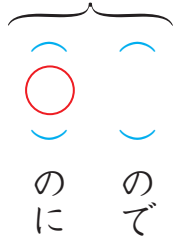
(2)(5)の「し」は、二つ以上の内容をならべることができます。

(3) 毎日練習した□、優勝できなかった。

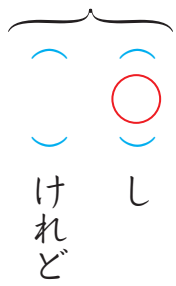


(3)の「が」や(4)の「の」は、前の内容と反対のことや前の部分から予想されない内容があとに続くことを表します。

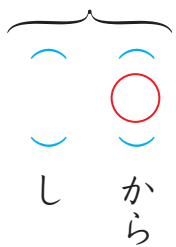
(4) おなかがいっぱいだった□、おかしを食べてしまった。



(5) 冷たい風がふいてきた□、雨も強くなってきた。



(6) 荷物が多かった□、二回に分けて運んだ。





■ 次の文を、——線の言葉に気をつけて、二つの文に分けましょう。

(1) セーターを着たけれど、まだ寒い。

セーターを着た。でも、まだ寒い。

「でも」は、「しかし」「けれども」「でも」○

(2) 天気がよかったから、ふとんを干した。

天気がよかった。だから、ふとんを干した。

「だから」は、「それで」「そこで」「でも」○

(3) 遊園地に行きたいし、動物園にも行きたい。

遊園地に行きたい。また、動物園にも行きたい。

(4) 晩ご飯はカレーライスだったので、三ばいおかわりをした。

晩ご飯はカレーライスだった。だから、三ばいおかわりした。

「だから」は、「それで」「そこで」「でも」○

(5) けんたさんはいつもにこにこしているし、だれにでも親切だ。

けんたさんはいつもにこにこしている。また、だれにでも親切だ。

(6) 発売日に店に行ったのに、ほしかった本はすでに売り切れていた。

発売日に店に行った。しかし、ほしかった本はすでに売り切れていた。

「しかし」は、「でも」「けれども」「でも」○

